



# 平成30年11月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年4月9日

上場会社名 株式会社ノダ  
 コード番号 7879 URL <http://www.noda-co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 野田 章三  
 (氏名) 宮田 佳明  
 TEL 03-5687-6222

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年11月期第1四半期の連結業績(平成29年12月1日～平成30年2月28日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年11月期第1四半期	16,306	1.9	1,079	10.2	1,073	14.1	669	17.2
29年11月期第1四半期	15,998	4.2	1,202	68.0	1,250	69.2	808	74.5

(注) 包括利益 30年11月期第1四半期 759百万円 (25.4%) 29年11月期第1四半期 1,018百万円 (2,716.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年11月期第1四半期	41.11	
29年11月期第1四半期	49.66	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年11月期第1四半期	55,149	24,890	40.9	1,386.10
29年11月期	55,905	24,366	39.5	1,357.21

(参考) 自己資本 30年11月期第1四半期 22,573百万円 29年11月期 22,102百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年11月期		10.00		12.50	22.50
30年11月期					
30年11月期(予想)		12.50		12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年11月期の連結業績予想(平成29年12月1日～平成30年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,900	1.9	2,000	10.1	2,070	9.1	1,910	36.9	117.28
通期	67,000	0.2	3,950	11.7	4,100	14.5	3,150	6.0	193.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年11月期1Q	17,339,200 株	29年11月期	17,339,200 株
期末自己株式数	30年11月期1Q	1,053,932 株	29年11月期	1,053,892 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年11月期1Q	16,285,286 株	29年11月期1Q	16,285,337 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年12月1日～平成30年2月28日)における我が国経済は、金融緩和の継続など政府の各種経済政策の効果もあり、企業業績の改善により設備投資が緩やかに増加し、また、雇用・所得環境の改善により個人消費が堅調に推移するなど、景気は緩やかな回復基調が続いております。

住宅需要につきましては、低水準の住宅ローン金利など下支え要因もありましたが、昨年後半以降は、前年同期に比べ貸家などを中心に新設住宅着工戸数の緩やかな減少が続きました。

こうしたなか当社グループは、昨今のトレンド変化に対応した床材や建具など建材製品の拡販や、製造コストの低減、製品短納期化による競争力の強化など種々の改善に取り組みました。また、合板類については適切な生産、仕入、販売に努め、収益力の向上をはかりました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高16,306百万円(前年同期比1.9%増)、営業利益1,079百万円(前年同期比10.2%減)、経常利益1,073百万円(前年同期比14.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益669百万円(前年同期比17.2%減)となりました。

## ◇セグメント別の状況

## 〔住宅建材事業〕

建具類のシリーズ「BINOIE(ビノイエ)」や、建具と床材のシリーズ「Art Couture(アートクチュール)」、循環可能な木材資源である国産材合板を基材に使用した床材など建材製品の拡販に努め、最近のトレンド変化に対応し特殊加工化粧シートをあしらった床材「Jネクシオ」の市場定着に取り組みました。

また、安心安全ユニバーサルデザインなど高齢者対応、環境、リフォーム、住宅の長寿命化等をテーマに、高付加価値製品の提案に努めるとともに、地球環境に優しいリサイクル素材を使用し、耐震性能や劣化軽減性能に優れた構造用MDFの販売に注力いたしました。さらに、ビノイエなど売れ筋品からセレクトした短納期対応製品「レギュラーズセレクション」も展開、リフォーム・リノベーション需要獲得に努めました。

なお、これら建材製品の原材料であるMDFの製造コストや、輸入南洋材合板の仕入コストが上昇し、損益の圧迫要因となりました。この結果、住宅建材事業の売上高は9,972百万円(前年同期比0.7%増)、セグメント利益は731百万円(前年同期比17.4%減)となりました。

## 〔合板事業〕

国産針葉樹合板は、依然として業界全体の製品在庫水準が低く、販売価格は緩やかな値上がり傾向で安定した合板相場が続いたことから、生産・販売とも好調に推移し、収益に貢献いたしました。一方、マレーシアなど生産現地における昨年原木伐採税の引き上げに加え、最近の生産現地の不安定な天候の影響から、輸入南洋材合板は仕入コストが上昇いたしました。この結果、合板事業の売上高は6,333百万円(前年同期比4.0%増)、セグメント利益は718百万円(前年同期比8.2%増)となりました。

## 〈セグメント別売上高及び損益〉

	売上高(百万円)	前年同期比(%)	構成比(%)	セグメント利益(百万円)	前年同期比(%)
住宅建材事業	9,972	+0.7	61.2	731	△17.4
合板事業	6,333	+4.0	38.8	718	+8.2
調整額※	—	—	—	△371	—
合計	16,306	+1.9	100.0	1,079	△10.2

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去、並びに各報告セグメントに配分していない全社費用です。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、34,625百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,160百万円減少しました。

その主な要因は、現金及び預金の減少963百万円、受取手形及び売掛金の減少238百万円、製品の増加76百万円、原材料及び貯蔵品の増加238百万円、繰延税金資産の減少168百万円などによるものです。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、20,524百万円となり、前連結会計年度末に比べ404百万円増加しました。

その主な要因は、有形固定資産の減少43百万円、投資有価証券の増加391百万円、その他に含まれる関係会社長期貸付金の増加67百万円などによるものです。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、21,197百万円となり、前連結会計年度末に比べ844百万円減少しました。

その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加162百万円、短期借入金の増加400百万円、未払法人税等の減少591百万円、賞与引当金の増加451百万円、その他に含まれる未払費用の減少1,031百万円などによるものです。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、9,061百万円となり、前連結会計年度末に比べ435百万円減少しました。

その主な要因は、長期借入金の減少393百万円などによるものです。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、24,890百万円となり、前連結会計年度末に比べ523百万円増加しました。

その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加669百万円及び配当による利益剰余金の減少203百万円、繰延ヘッジ損益の減少46百万円、退職給付に係る調整累計額の増加64百万円、非支配株主持分の増加53百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年11月期の連結業績予想は、前回公表(平成30年1月18日公表)した予想数値から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,012,453	14,049,400
受取手形及び売掛金	11,181,733	10,943,016
製品	5,773,428	5,849,572
仕掛品	970,606	1,008,186
原材料及び貯蔵品	1,670,184	1,908,327
繰延税金資産	466,335	297,358
その他	711,004	569,237
流動資産合計	35,785,746	34,625,099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,365,893	2,336,657
機械装置及び運搬具(純額)	5,612,200	5,499,004
工具、器具及び備品(純額)	250,981	236,581
土地	4,529,685	4,529,685
立木	144,534	142,668
リース資産(純額)	225,759	201,525
建設仮勘定	110,214	249,828
有形固定資産合計	13,239,268	13,195,952
無形固定資産		
投資その他の資産	81,984	66,655
投資有価証券	5,024,038	5,415,392
繰延税金資産	1,140,753	1,139,117
その他	635,490	709,301
貸倒引当金	△2,000	△2,000
投資その他の資産合計	6,798,282	7,261,810
固定資産合計	20,119,536	20,524,418
資産合計	55,905,282	55,149,518

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,727,581	9,890,124
短期借入金	7,542,156	7,942,875
1年内償還予定の社債	39,760	39,760
未払金	1,687,739	1,257,404
未払法人税等	771,661	180,485
賞与引当金	-	451,421
設備関係支払手形	548,381	602,659
その他	1,724,501	832,716
流動負債合計	22,041,780	21,197,446
固定負債		
社債	310,600	310,600
長期借入金	3,035,210	2,641,360
長期末払金	247,460	247,460
環境対策引当金	73,098	73,098
退職給付に係る負債	5,668,099	5,648,131
繰延税金負債	9,213	11,540
その他	153,189	129,362
固定負債合計	9,496,870	9,061,552
負債合計	31,538,650	30,258,999
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,141,000	2,141,000
資本剰余金	1,587,822	1,587,822
利益剰余金	18,836,064	19,301,909
自己株式	△423,706	△423,766
株主資本合計	22,141,180	22,606,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	815,264	810,343
繰延ヘッジ損益	1,073	△45,376
為替換算調整勘定	△311,067	△319,666
退職給付に係る調整累計額	△543,855	△479,182
その他の包括利益累計額合計	△38,584	△33,882
非支配株主持分	2,264,035	2,317,434
純資産合計	24,366,631	24,890,518
負債純資産合計	55,905,282	55,149,518

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年2月28日)
売上高	15,998,143	16,306,496
売上原価	11,815,510	12,209,960
売上総利益	4,182,633	4,096,536
販売費及び一般管理費	2,980,536	3,017,455
営業利益	1,202,096	1,079,080
営業外収益		
受取利息	1,611	2,271
受取配当金	10,799	11,318
持分法による投資利益	37,428	29,084
その他	42,277	12,545
営業外収益合計	92,115	55,220
営業外費用		
支払利息	21,760	21,572
売上割引	12,167	12,871
売上債権売却損	8,307	6,362
為替差損	254	16,810
その他	1,295	2,725
営業外費用合計	43,785	60,343
経常利益	1,250,427	1,073,957
特別利益		
補助金収入	42,500	-
特別利益合計	42,500	-
特別損失		
固定資産除却損	3,834	8,850
固定資産圧縮損	42,500	-
特別損失合計	46,334	8,850
税金等調整前四半期純利益	1,246,592	1,065,107
法人税、住民税及び事業税	122,158	144,495
法人税等調整額	224,014	163,848
法人税等合計	346,173	308,343
四半期純利益	900,418	756,763
非支配株主に帰属する四半期純利益	91,660	87,352
親会社株主に帰属する四半期純利益	808,758	669,411



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年2月28日)
四半期純利益	900,418	756,763
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	109,237	△5,252
繰延ヘッジ損益	△25,953	△46,450
退職給付に係る調整額	17,774	72,680
持分法適用会社に対する持分相当額	16,532	△18,228
その他の包括利益合計	117,590	2,749
四半期包括利益	1,018,008	759,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	922,409	674,113
非支配株主に係る四半期包括利益	95,599	85,399

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。